

平成15年度鳥取市のバランスシート (表6)

(平成16年3月31日現在)(単位:百万円)

資金を何に、いくら使ったのかを表します。

道路や橋、学校や保育所、市営住宅、公民館などの市の財産。減価償却を行った後の価格を計上しています。土地は買ったときの価格です。

行政活動に必要な団体への出資金や中小企業への貸付金、福祉・教育・スポーツなどの振興に充てるために積み立てている基金(貯金)です。

基準日に保有している現金や預金と、年度内に収められなかった市税などの未収金です。

借 方	
【資産の部】	
1. 有形固定資産	
(1) 総務費	5,135
(2) 民生費	16,194
(3) 衛生費	4,419
(4) 農林水産業費	17,295
(5) 商工費	388
(6) 土木費	88,046
(7) 消防費	306
(8) 教育費	69,788
(9) その他	925
有形固定資産合計	202,496
(うち土地)	81,271)
2. 投資等	
(1) 投資及び出資金	10,043
(2) 貸付金	2,690
(3) 基金	5,017
① 特定目的基金	2,680
② 土地開発基金	2,337
投資合計	17,750
3. 流動資産	
(1) 現金・預金	4,629
① 財政調整基金	544
② 減債基金	3,178
③ 歳計現金	907
(2) 未収金	1,591
① 地方税	1,126
② その他	465
流動資産合計	6,220
資産合計	226,466

貸 方	
【負債の部】	
1. 固定負債	
(1) 地方債	76,917
(2) 退職給与引当金	5,115
固定負債合計	82,032
2. 流動負債	
(1) 翌年度償還予定額	8,354
流動負債合計	8,354
負債合計	90,386
【正味資産の部】	
1. 国庫支出金	
	33,668
2. 県支出金	
	13,427
3. 一般財源等	
	88,985
正味資産合計	136,080
負債・正味資産合計	226,466

資金をどこから、いくら集めたのかを表します。

資産を形成するため財源として借りた地方債のうち、平成17年度以降に支払う元金の総額です。

市職員が全員退職したと想定したとき、必要とされる退職手当の総額です。

資産を形成するための財源として借りた地方債のうち、平成16年度中に支払わなければならない元金の総額です。

地方債償還金については約半分が毎年の地方交付税で国から措置されています。

資産を形成するとき、財源になった国や県の補助金、市税や地方交付税など(一般財源等)の総額です。返済する必要のない市民の実質的な財産です。